様式第二十八を次のように改める。

様式第二十八（第八十七条関係）

特定細胞加工物製造届出事項変更届書

年　　月　　日

地方厚生局長　殿

住　所　｛法人にあっては、主たる事務所の所在地｝

氏　名　｛法人にあっては、名称及び代表者の氏名｝　印

下記のとおり、特定細胞加工物の製造の届出事項を変更したので、再生医療等の安全性の確保等に関する法律第40条第３項の規定により届け出ます。

記

細胞培養加工施設の施設番号及び届出年月日		
施設管理者の氏名		
細胞培養加工施設の名称		
変更内容	変更事項	
	変更前	
	変更後	
	変更年月日	
	変更理由	

※複数該当がある場合は、上記の項目を複写して記載すること

（留意事項）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　提出は、正本１通とすること。

３　各項目の記載欄にその記載事項の全てを記載する事ができないときには、同欄に「別紙のとおり。」と記載し、別紙を添付すること。

様式第二十九を次のように改める。

様式第二十九（第八十八条関係）

Form No. 29 (related to Article 29)

特定細胞加工物製造廃止届書

Application for abolition of foreign cell processor

年　　月　　日

Date (Year / Month / Day)

厚生労働大臣 / 地方厚生局長　殿　To Minister of Health, Labour and Welfare or the Director-General of a Regional Bureau of Health and Welfare

住　所 Address　邦　文 Japanese / 外国文 Foreign language　｛法人にあっては、主たる事務所の所在地 Location of the head office in case of a corporation｝

氏　名 Name　邦　文 Japanese / 外国文 Foreign language　｛法人にあっては、名称及び代表者の氏名 Name of the corporation and its representative in case of a corporation｝

印又は署名 / Signature

下記のとおり、特定細胞加工物の製造を廃止したので、再生医療等の安全性の確保等に関する法律第41条の規定により届け出ます。

I hereby apply for the abolition of the foreign cell processor by Article 41 of the Act on the Safety of Regenerative Medicine as indicated below.

記

細胞培養加工施設の施設番号及び許可、認定又は届出年月日 Number and date of the accreditation	
細胞培養加工施設の名称 Name of the cell processing facility	
廃止年月日 The date of abolition	
廃止の理由 Reasons	

（留意事項）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

Use paper of Japanese Industrial Standards Size A4.

２　提出は、正本１通とすること。

Applicant should submit an original form.

３　各項目の記載欄にその記載事項の全てを記載する事ができないときには、同欄に「別紙のとおり。」と記載し、別紙を添付すること。

In case there is not enough space to fill in all the information in the column, write “See paper” in the column and attach another paper on which all the information is written.